

みなと総合高等学校マニフェスト（中期学校運営計画）

【計画期間】

平成21年4月1日～平成25年3月31日

【学校教育目標】

人間力を高める

知的向上力 自己実現力 人間関係力

【学校経営方針】

- 『人間力』とは、「本来人間が有している様々な能力」と解釈し、その中でも「知的向上力」、「自己実現力」、「人間関係力」の3つの力を『人間力』を構成する大きな要素として捉え、これら3つの力を培い、教育目標を達成するために、真摯に生徒に向き合い、日々教育実践に励みます。
- めざす学校像＝「学ぶ力を伸長する学校」、「キャリア形成を支援する学校」、「相互理解を深める学校」を実現するために、真摯に生徒に向き合い、日々教育実践に励みます。

【指導の重点】

めざす生徒像＝「知識を活用できる生徒」、「将来の展望を拓く生徒」、「温かな人間関係を築く生徒」を実現するために、次の3点を指導の重点とします

- 様々な「学び」の場面を通し、知識の蓄積を図り、確かな学力を向上させます。
- キャリア教育の実践を通し、勤労観、職業観を育て、進路意識や目的意識を高めます。
- 異文化理解の取組や諸活動を通し、相互理解力やコミュニケーション力を養います。

改善の視点

取組目標

1 教育課程の充実と授業力の向上を図り、生徒の教科学習力を高める必要があります。

- ①◎新教育課程について研究・検討します。
- ② 生徒の興味・関心、進路希望に応じ、選択科目の精選・充実を図り、学習意欲を向上させます。
- ③ 習熟度別授業等により、きめ細かな指導を実践します。
- ④ 授業時間の確保に努めます。
- ⑤ 絶えず授業改善に努めます。

2 総合学科の特長を生かしたキャリアガイダンス機能を充実させ、生徒の進路意識、目的意識を高める必要があります。

- ① 日々の授業実践を充実させ、生徒の学習意欲を高めます。
- ②◎進路部を中心として、教職員が適切な進路情報を提供し、親身に進路相談を行います。また、スタディサポート等を活用し、きめ細かい進路指導を行います。
- ③ 年次の保護者説明会、学級の保護者面談等を通し、保護者の進路理解、進路意識を高めます。
- ④◎「産業社会と人間」、「総合的な学習の時間」、「インターンシップ」等を活用し、勤労観、職業観を育てます。
- ⑤ 各種資格取得やボランティア活動など将来の進路・職業に繋がる取組を支援します。

<p>3 国際理解教育や人権教育等を推進し、多文化共生、異文化理解を深める必要があります。</p>	<p>① 国際交流プログラムを継続し、充実させます。 ② 留学生や外国からの団体の受け入れ等を通し、異文化理解と共にコミュニケーション力を高めます。 ③ 学校の立地条件(横浜の中心部及び中華街に立地)を生かした特色ある取組を行います。 ④ 体験的な人権教育の取組を実施し、人権意識を高めます。 ⑤ 様々な教育活動をとおり、人としてのやさしさや思いやりを育みます。</p>
<p>4 環境保護に向けた取組を実践し、環境教育を推進する必要があります。</p>	<p>① 校内リサイクルステーションの取組を継続し、ゴミの分別を一層充実させ、G30に取り組みます。 ② 文化祭などでは、廃棄ゴミの少ない企画を実施します。 ③ 地域と連携した清掃活動等を実施します。 ④ 教科横断的な環境教育を実施します。</p>
<p>5 安全・安心な学校づくりと共に、生徒の基本的な生活習慣を確立させ、自主・自律の精神を養う必要があります。</p>	<p>①◎「学校生活を見直す週間」の設置や全教職員による「校内巡回」を実施し、基本的な生活習慣の指導及び安全・安心な学校づくりを実践します。 ② 危機管理研修等を通し、危機管理への対応と体制づくりを再確認していきます。 ③ 生活部を主体として養護教諭、スクールカウンセラーと連絡を密にし、生徒情報交換、相談活動を充実させます。 ④ 生徒会活動、部活動、HR活動、行事等を通し、生徒の主体的な活動を支援し、自主・自律の精神を養います。</p>
<p>6 地域社会や他教育機関との協働・連携事業及び広報活動等を通して地域にアピールし、地域に信頼される学校づくりをする必要があります。</p>	<p>①◎学校WEBページの活用や地域との連携事業を企画し、広報活動を充実させます。 ②◎開かれた学校、信頼される学校をめざし、学校評議員会等と連携しながら学校評価の精度を高めます。 ③ 学校説明会や公開授業等利用し、中学生や保護者にアピールし、本校への理解を深めます。</p>

<p>■ 人材育成の考え方</p>	<p>○授業力を高め、生徒の学習意欲を喚起する人材育成を図ります。 ○総合学科の特長を理解し、キャリア教育を推進する人材育成を図ります。 ○国際理解教育等を継続的に実施するための人材育成を図ります。 ○種々の教育活動に情熱と意欲をもって前向きに取り組む人材育成を図ります。 ○学校運営に積極的に参加し、チームワークを発揮できる人材育成を図ります。</p>
<p>■ 平成21年度の重点取組項目</p>	<p>○教育目標を始めとして学校の方向性を再確認し、組織としてチームワークを発揮できる体制づくりに取り組みます。 ○学校説明会、授業公開、WEBページ、地域との連携事業等を通し、積極的に情報公開すると共に、広報活動に取り組みます。 ○学力の向上、キャリア形成の支援、基本的な生活習慣の確立、主体的な行動力の育成等について、様々な場面設定を工夫しながら継続的に取り組みます。</p>
<p>■ これまでの取組結果</p>	<p>○学校評議員会、学校関係者評価委員会を開催し、学校評価の精度を高めました。 ○校内の分掌・委員会組織を改編し、会議の回数や時間等を軽減し、生徒と向き合う時間を確保しました。</p>
<p>■ 学校評議員会の意見</p>	<p>○学校生活における生徒の満足度はかなり高いように思います。 ○教育目標は生徒・保護者にあまり浸透していないように思います。 ○情報公開はWEBページやブログ風のものを利用しても良いのではないかと思います。 ○生徒指導等において「メンター制度」の導入も必要かと思えます。 ○教員間の校内メール利用で会議時間短縮も必要ではないかと思えます。</p>

※1 この計画は、横浜市教育委員会の定める「学校版マニフェスト(中期学校運営計画)」として策定したものです。 ※2 ◎重点項目